

平成 28 (2016) 年 9 月 21 日
在ベネズエラ日本国大使館
附属カラカス日本人学校発行

目指す児童生徒像 よく考える子 思いやりのある子 進んでやりぬく子 強くたくましい子 日本もベネズエラもよく知る子

逃げないで、負けないで、向かっていったから自分の記録が伸びたんだよ！ 本気、負けん気、根気、やる気、強気…そんな気持ちが大切なんだ！



■■もうすぐ第2回校外学習です！■■

今週の金曜日 23 日は、みんなが楽しみに待っている第 2 回校外学習です。今回はテレフェロに乗ってアビラ山頂に行き、乗馬やスケートなどの体験学習を行います。先週 15 日 (木) に全校で事前学習を実施しました。当日に向けてもう準備は始まっています。楽しみ！



■■新記録続出！ 水泳記録会は頑張りと感動にあふれていました！■■

9 月 16 日 (金) は今年度 11 回目の水泳教室、水泳記録会でした。5 月から始めた水泳教室のまとめです。保護者の方々にも応援に来ていただき、子どもたちの目がやるぞ！という意欲で輝いていました。結果は、新記録の続出でした。子どもたちは最高のパフォーマンスを見せてくれました。カラカスの子はすごい！ことをまたまた感じ、確信しました。よく頑張りました！

■■振替休日に害虫駆除(フミガシオン)を実施■■

19 日 (月) にアティージョ市役所に依頼して、校舎内外の害虫駆除を実施してもらいました。

カラカス日本人学校をもっともっと知り、もっともっと好きになるために… (その126)

カラカス日本人学校はみんなの大切な、大切な宝物です！ NO. 21

サイン帳に書かれた思いのつづきです。ふと思うのです。書かれたご本人は、この文章を覚えておられるのだろうか。いや、書いたこと自体を覚えておられるのだろうか。今となってはそのことよりも、この文章を今、目にしている私たちの心に刻まれた書いた方々の愛校心、望郷心のほうが大きいのです。言葉の力を改めて感じました。よくぞ、残してくださった珠玉の言葉の数々…。では、前号のつづきです。
「雨のアティージョ 夜霧のバロス 今もこの目にやさしく浮かぶ みんなどうしているだろうか ああ、カラカスの灯よ いつまでも 忘れられない あの日のことを 明日を夢見た あの日のことを 若い心のアルバムに ああ カラカスの灯よ いつまでも (Y先生)」「日本人学校があるからカラカスへ来ました ある親御さんの言葉 子どもらがどんな地でも たくましく生きていける人間に育つことを念じつつ (S先生)」サイン帳は、1990年3月5日で終わっています。最後のページには、1982年度に中学部を卒業したN君が7年ぶりに大学生になって訪ねた時の書き込みがあります。「まさか、このように再び来れるとは思っていませんでした。校庭のレンガが懐かしい！」

